

🌟忘れ物をしたときの対処法 説明原稿（話す用）

忘れ物をしたときの対処法について話します。

まず、忘れ物をしてしまったら――

👉 すぐに先生に伝えてください。

「どうしよう…」と黙っていたり、ごまかしたりするのが一番よくありません。
先生は怒るためにいるのではなく、**一緒に対処するためにいる**んです。

そして、忘れ物をするのは、

👉 誰にでもあります。

大事なのは、「**忘れたことそのもの**」ではなく、**そのあと**どうするかです。

忘れ物をしたときは、

- 1 きちんと誠意をもって、忘れたことを伝える
- 2 まずは「ごめんなさい」と謝る
- 3 次に「どうすれば次から忘れないか」を自分で考える
- 4 そして、「授業でどう頑張るか」を伝える

たとえば、

「先生、今日ノートを忘れてしまいました。ごめんなさい。次から前の日にカバンの中を確認します。今日はしっかり聞いて、あとでノートに写します。」
――こんなふうに言えると、とても立派です。

忘れ物をしても、そのあとに

- ✓ 正直に伝える
- ✓ 誠意をもって謝る
- ✓ 次に活かす

この3つができれば、信頼は失われません。むしろ、信頼は高まります ✨

忘れ物は失敗ではなく、**成長のきっかけ**です。

大切なのは、「どう行動するか」。

自分の言葉と行動で、しっかりと向き合える人になっていきましょう💪